



御幸が原小・学校だより

# 考える葦

第2号

令和4年5月31日発行

発行者 廻谷 敦士

令和4年度がスタートし2か月、梅雨入りが近づいているためか、数日周期で天気が変わる中、日中30℃に迫る日も見られるようになり、夏の足音も聞こえる季節となりました。保護者の皆様には、授業参観・学級懇談会・家庭訪問とお時間を作っていただきありがとうございました。特に2年生以上の学級懇談は、前回の2月に引き続きオンラインでの開催とさせていただきますが、多くの保護者の方にご参加いただき、前回よりもスムーズにつながる事ができたように感じています。6月には引き渡し訓練を予定しておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



5月の校舎

子供たちはというと、ゴールデンウィークで一息ついてリスタート、新たな環境にも慣れてきて、様々な場面で「自分らしさ」を発揮し始めています。

新型コロナウイルスにつきましても、ゴールデンウィーク明けの急拡大も懸念されましたが、心配していたほどの拡大も見られずほっとしているところではありますが、気を緩めることなく、引き続き感染予防対策をしっかりと講じながら、本校教育活動を進めてまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 第1・2・3・4学年 遠足

5月18日(水)から26日(木)にかけて、1年生から4年生が遠足を実施しました。1年生は宇都宮動物園、2年生はとちのきファミリーランドと子ども総合科学館、3年生はモビリティリゾートもてぎ(ツインリンクもてぎ)、4年生は益子町で、グループ活動を中心に楽しい時間を過ごしました。どの学年も、御幸が原小学校の代表という意識をもって約束を守って活動し、友だちとの絆を深めることができました。

### 2年生



### 3年生



### 1年生



### 4年生



## 交通指導員・教員業務支援員 着任

5月2日(月)に交通指導員の實藤雅亨さん、16日(月)に教員業務支援員の工藤力さんが着任しました。實藤さんには、御幸ヶ原新町のローソン前の交差点で子供たちの登校を見守っていただきます。また、工藤さんは週2日、午後の勤務で消毒作業にあたっていただきます。



交通指導員 實藤さん



教員業務支援員 工藤さん



## みはらの特色

## 学校支援ボランティア活動



ボランティア説明会

習字ボランティア

5月13日（金）にボランティア説明会が開催されました。

学校支援ボランティアは、魅力ある学校づくり地域協議会の活動の一つで、大山様・栗原様・加藤様の3名の地域コーディネーターに中心となって進めていただいております。今年度は47名の保護者や地域の方にご登録をいただいております。その内容は、習字や家庭科等授業中の活動支援などの学習ボランティア、読み聞かせや本の修繕、掲示物の作成など図書ボランティア、放課後の消毒ボランティアなど、学校生活全般にわたっており、他校に誇れる本校の特色ある教育活動の1つになっています。

ご協力いただいている皆様に、心より感謝申し上げます。今後ともよろしく願いいたします。



家庭科裁縫ボランティア

読み聞かせボランティア

図書ボランティア

## 外部講師を招いて

学校では、教員による授業だけでなく、様々な専門性を持った方々や企業・団体と連携した取組を行っております。5月も下記のような外部講師を招いて、体験学習や出前講座を実施しました。教科書には書かれていない専門的な知識を得るだけでなく、教師以外の様々な人とのふれあい・交流ができるこれらの時間は、1歩1歩大人へと成長していく子供たちにとって、とても貴重な時間となっています。ホームページでも紹介しておりますので、下のQRコードからアクセスしてみてください。

### ダスキン出前講座



2年 連根移植

### 4年上下水道セミナー オンライン



3年 歯の健康教室

## 教科書展示会のお知らせ

6月6日（月）から7月1日（金）までの4週間、教科書展示会が実施されます。この教科書展示会は、教育関係者のみならず、保護者や地域住民等多くの方々の教科書に対する関心を高めることを目的として実施されるものです。

- ・日時 6月6日（月）～7月1日（金）  
午前9時～午後5時 ※土・日を除く。
  - ・会場 栃木県庁河内庁舎B棟2階研修室  
宇都宮市竹林町1030-2
- ※感染症防止のため、マスク着用にてご来庁ください。

## いじめゼロ強調月間の取組

5月はいじめゼロ強調月間として、各学年の発達段階に応じて、いじめ問題について考えたり話し合ったりしてまいりました。各学年の取組につきましては、学年だよりをご覧ください。

今後とも、「いじめは絶対に許さない」という強い意志を教職員間で共有するとともに、子供たちにも発信してまいりたいと思います。

ご心配な点がございましたら遠慮なく、そして、できるだけ早く、学校にお知らせください。

## 「自己肯定感」

今年度本校では、「一人一人を生かし、自己肯定感を高める指導の工夫～協働的な学びを取り入れた授業づくりを通して～」という研究テーマを設定し、1年間の学校課題研究を進めてまいりました。長所も短所もまとめて一人一人の「自分らしさ」としてとらえ、周囲の大人が、まずは、児童一人一人を唯一無二の存在として受け止める。ありのままの自分が受け入れられているという安心感が、さらなる成長につながっていきます。学校生活において中心の活動となる授業の中で、児童の自己肯定感を高めながら、協働を通して認め合い信頼し合える人間関係を構築していきたいと考えています。

